

窓ぎわのトットちゃん



黒柳徹子

# 校長室より

暗唱だより  
令和5年12月  
第三吾嬬小学校長  
川中子 登志雄

みなさんの宝物美術館・令和5年度のてんらん会が大成功に終わりました。最終日の土曜日には、三吾小初の「ギャラリートーク」にも挑戦し、保護者の皆さんに楽しんでいただくこともできましたね。作品作りから、一人ひとりがよく頑張ったと思います。5年生は、最後の片付けもみんなで力を合わせてよく頑張ってくれました。いよいよ、5年生

が三吾小の新しいリーダーになる時が来たかと、頼もしく思いました。

## 12月の課題は「トットちゃん」

さあ、令和5年最後の暗唱課題は、黒柳徹子さんの「窓ぎわのトットちゃん」から、「新しい学校」というお話を選んでみました。公式ホームページの説明から紹介します。

『窓ぎわのトットちゃん』 1981年・講談社

戦後最大のベストセラー『窓ぎわのトットちゃん』。単行本、文庫、絵本の累計は800万部！35カ国以上で愛読されています。本書はその新組版。字が大きく絵も鮮やかになりました！トットちゃんがユニークな教育のトモエ学園で、友達とのびのび成長していく自伝的物語。深い愛情で子どもたちの個性を伸ばしていった校長先生が、トットちゃんに言い続けた言葉「きみは、本当は、いい子なんだよ」は、今も黒柳徹子さんの宝物です。



黒柳徹子さん

私も大好きな本でした。わざわざ英語版の本も買って読んだことがあります。この本はびっくりするお話で始まります。1年生の「トットちゃん」は、あまりにも落ち着きがないことから、入学した学校を退学になってしまいます。そして、新しい学校「トモエ学園」に転校することになります。この学校は、何もかも普通の学校と違っていて（校舎は使わなくなった列車の車両です！）、トットちゃんはいっぺんに大好きになりました。トモエ学園で楽しい日々を送っていたトットちゃんたちに、戦争が忍び寄ってきます。トモエ学園は、空襲でなくなってしまいます。

この10月に、『続 窓ぎわのトットちゃん』も出版され、早速読んでみました。トットちゃんたちが、疎開したあたりから、NHKテレビの初代テレビ女優になるまでのお話で、「戦争は絶対ダメ！」



一人ぼっちのトットを乗せて  
夜行列車は走りはじめた  
国民的ベストセラー 待望の続編！  
みんなが会いたかった「その後」のトットちゃん  
『窓ぎわのトットちゃん』アニメ映画化

という強いメッセージと合わせて、とても素敵なお話でした。こちらもぜひおうちの人と一緒に読んでほしいと思います。

12月には映画にもなるそうです。そちらも見に行ってみようと思います。

課題は、ちょっと長めですが、頑張って覚えてください！

黒柳徹子さんの公式HP

<https://totto-chan.jp/>

